

コモアしおつのバラ

(バラガイド)



2021.6 小川 英明
(ストロベリー・アイス)

目 次

バラの品種分類	(品種数は5万とも10万とも言われ毎年、新しい品種が生まれている。)	P3
殿堂入りバラ	(世界バラ会連合)	4
品 種	(1)ストロベリー・アイス (2)リリー・マルレーン (3)パティ・マグレディ	5
	(4)プリンセス・ナガコ (5)スイート・ムーン (6)ホワイ・トクリスマス	6
	(7)スプニール・ドゥ・アンネ・フランク (8)プリンセス・ドゥ・モナコ (9)ティファニー	7
	(10)クイーン・エリザベス (11)アリンカ (12)ダブル・デライト	8
	(13)モナ・リザ (14)オードリー・ヘップバーン (15)グラハム・トーマス	9
	(16)エリナ (17)イングリッド・バークマン (18)ゴールドマリー84	10
	(19)ブラック・ティー (20)ジャスト・ジョーイ (21)アンバー・クイーン	11
	(22)ラ・ローズ・ドゥ・モリナール (23)クリストファー・コロンブス (24)プライダル・ピンク	12
	(25)ラブ (26)芳純 (27)マチルダ	13
	(28)ピース (29)ドゥフトボルケ (30)ベス・ピアス	14
	(31)ルイ・ドゥ・フューネ (32)ミスター・リンカーン (33)ニコル	15
	(34)グラフハム・トーマス (35)羽衣 (36)イー・バン・フェン	16
	(37)レンゲ (38)プロスプリティ (39)ピンク・オブ・プリンセス	17
	(40)アウグスタ・ルイーゼ (41)快拳 (42)つるアイスバーグ	18
	(43)インフィニティ (44)アンジェラ (45)羽衣	19
	(46)ロサ・キネンシスブッシュ (47)アミ・ロマンティカ	20
	(48)つるパレード (49)ウィズレー2008 (50)コルデス・パーフェクタ	21
	(51)エスメラルダ (52)ピノキオ (53)ファイルス・バイト	22
	(54)コッパッション (55)つるピース (56)ピエール・ドゥ・ロンサール	23

バラの品種分類

2021.6.04修正

分類	略号	説明
ハイブリッド・ティー	HT	ハイブリッド・パーペチュアルとティー・ローズとの交雑により作出された系統。1867年にフランスのギョーににより作出された「ラ・フランス」が最初で、この年代以降に作出された系統を「モダンローズ」と呼ぶ。完全な四季咲きで、大輪一輪咲きを基本とする20世紀を代表するガーデンローズの重要な系統。色幅が豊かで見ごたえのある花が特徴。
フロリバンダ	F	日本のノイバラに由来するポリアンサ系とハイブリッド・ティー系の交雑された中輪房咲きのガーデンローズとして重要な系統。花数が多く春から秋まで咲き続ける。
グランディフローラ	Gr	ハイブリッド・ティーとフロリバンダ系統の交雑により誕生した系統で、大輪の花を房で咲かせる。ハイブリッド・ティーやフロリバンダに含むこともある。
ハイブリッド・ムスク	HMsk	ロサ・モスカータに由来する系統。多花性で花房が大きく、四季咲き性が強い品種が多い。半つる性またはつる性となり、花は中輪から小輪が多い。ロサ・モスカータの持つムスクの香りを持つ品種が多い。
日本の野生種	SP	ノイバラ(ロサ・ムルティフローラ) ハマナス(ロサ・ルゴサ) モッコウバラ 原種は世界中で150～200種ほど。初めのバラは約7千万年前、ヒマラヤで咲いた。
シュラブ	S	他のどの系統にも属さないものがこの系統に入れられている。 ハイブリッド・ティーやフロリバンダのような典型的なブッシュローズよりも樹高が高く、株も広がる特徴がある。 イングリッシュ・ローズもこれに含まれる。
イングリッシュ・ローズ	ER	英国のデービット・オースチンによりオールドローズとモダンローズを交配して作出された一連のオリジナル品種群。 ほとんどの品種が四季咲き性を持ち、多くの品種がミルラの香りを持つ。
クライミング・ローズ	LCI	いわゆるつるバラ。一般に丈夫で良く伸びるが、四季咲きのものが少ない。 ランブラー(R)、ラージ・フワード・クライマー(LCI)、枝変わり性つるバラ(CI)の3種に分けられる。
ミニチュア	Min	ノイバラ(ロサ・ムルティフローラ)“ミニマ”の系統とポリアンサの交雑。小輪で葉も小さく、樹高も大きくならない。

世界ばら会連合「殿堂入りしたばら」				
2021.6.04修正				
「ばらの殿堂入り」とは、世界ばら会連合（下記注）が3年に一度開催する「世界ばら会議」で選ばれる大変名誉ある賞です。 「世界のどこの環境でも育てやすく人類普遍の美意識から選ばれる」とされています。 1976年の第3回大会で初殿堂入りを果たしたピースから、2018年の第18回大会のノックアウトまで17品種のばらが選定されています。				
① ピース（HT） 第3回 1976年 イギリス・オックスフォード大会			⑩ イングリッド・バーグマン（HT） 第12回 2000年 アメリカ・ヒューストン大会	
② クイーン・エリザベス（Gr） 第4回 1978年 南アフリカ・プレトリア大会			⑪ ボニカ'82（S） 第13回 2003年 イギリス・グラスゴー大会	
③ フラグラント・クラウド（ドゥフトボルケ）（HT） 第5回 1981年 イスラエル・エルサレム大会			⑫ エリナ（エリーナ）（HT） 第14回 2006年 日本・大阪大会	
④ シュネービツェン（アイス・バーグ）（F） 第6回 1983年 ドイツ・バーデンバーデン大会			⑬ ピエール・ドゥ・ロンサール（CI） 第14回 2006年 日本・大阪大会	
⑤ ダブル・デライト（HT） 第7回 1985年 カナダ・トロント大会			⑭ グラハム・トーマス（ER） 第15回 2009年 カナダ・バンクーバー大会	
⑥ パパ・メイアン（HT） 第8回 1988年 オーストラリア・シドニー大会			⑮ サリー・ホームズ（S） 第16回 2012年 南アフリカ・ヨハネスブルグ大会	
⑦ パスカリ（HT） 第9回 1991年 イギリス・ベルファースト大会			⑯ カクテル（S） 第17回 2015年 フランス・リヨン大会	
⑧ ジャスト・ジョーイ（HT） 第10回 1994年 ニュージーランド・クライストチャーチ大会			⑰ ノックアウト（F） 第18回 2018年デンマーク・コペンハーゲン大会	
⑨ ニュー・ドーン（CI） 第11回 1997年 ベネルクス3国大会			⑱ 第19回 2021年オーストラリア・アデレード大会	
注）世界ばら会連合・・・WFRS (The World Federation of Rose Societies) 現在39か国のバラ会が参加。 日本からは（財）日本バラ会が加盟している。本部はイギリスにある。 第20回2024年大会は、日本・福山市で開催。				

F ストロベリー・アイス

01

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	イギリス、ピース
作出年	1973年
花色	白地に桃色
花形	八重平咲き
花弁数、花径	8cm
樹形、樹高	横張性、0.8～2.5m
香り	微香



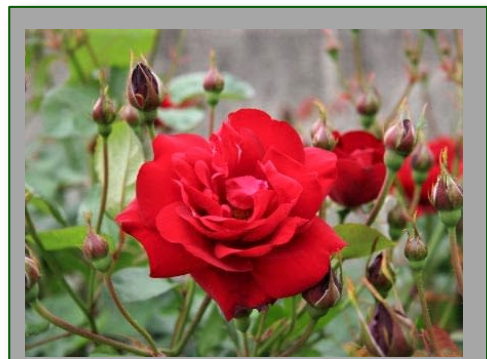
特 記

英語で「イチゴのアイスクリーム」を意味する。5輪程の房咲き。シュートの発生が良く強健。四季咲きのつるバラとして扱うことができ、低いフェンスに沿って伸ばすと、見ごたえがある。(強い)

F リリー・マルレーン

02

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	ドイツ、コルデス
作出年	1959年
花色	濃赤色
花形	半八重平咲き
花弁数、花径	6cm
樹形、樹高	直接性、0.6～0.8m
香り	微香



特 記

赤系フロリバンダの代表品種。樹高が低いため花壇の前方に植えると赤色が際立ち、人目を引く。丈夫で大株に生育する

F/HT パティ・マグレディ

03

分類	フロリバンダ/ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	イギリス、マグレティ
作出年	1962年
花色	濃い桃色
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	10cm
樹形、樹高	半直立性、1.3m
香り	強香



特 記

HT プリンセス・ナガコ

04

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	イギリス、ゼフ・パソバアートン
作出年	1922年
花色	赤紫色
花形	カツプ咲き
花弁数、花径	8.5cm
樹形、樹高	半横張性、0.8m
香り	中香



特 記

昭和天皇の皇后「良子」様に贈られた気品のある品種。株姿も良くまとまる。小ぶりながら密な花弁ローズレットの花容は、大変優美な雰囲気。

F スイート・ムーン

05

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	日本、寺西菊雄
作出年	2001年
花色	ラベンダー色
花形	半剣弁平咲き
花弁数、花径	8cm
樹形、樹高	直立性、1.0x0.7m
香り	ブルー系の強香



特 記

花つきが良く、特に春はスプレー状の大きな房になって開花する。遅咲き。切バラに最適。夏場に生理的な落葉現象が見られる。

HT ホワイト・クリスマス

06

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	アメリカ、Howard&Smith
作出年	1953年
花色	アイボリーかかった白色
花形	半剣弁抱え咲き
花弁数、花径	15cm
樹形、樹高	直立性、1.5x1.2m
香り	強香



特 記

巨大輪。白バラの代表品種。肥料が多いと花が開きにくい。花は雨で痛みやすい。シュートの伸びが良い。うどんこ病に注意。

F スプニール・ドウ・アンネ・フランク

07

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	ベルギー、Delforge
作出年	1960年
花色	オレンジ黄色に赤みがさす
花形	半剣弁抱え咲き
花弁数、花径	7cm
樹形、樹高	横張性、0.8cm
香り	微香



特 記

悲劇のユダヤ人女性、アンネ・フランクを偲んで名づけられ、キリスト教関係者によって日本に移入された。

HT プリンセス・ドウ・モナコ

08

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	フランス、メイアン
作出年	1982年
花色	白色に桃色の覆輪
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	40枚、12cm
樹形、樹高	半横張性、1.2x1.2m
香り	中香



特 記

本数をまとめて植えるのがお勧め。黒点病に弱い。モナコ公国の王妃のグレース・ケリーが気に入り、この名になった。花付きも素晴らしい。

HT ティファニー

09

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	アメリカ、Lindquist
作出年	1954年
花色	桃色
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	14cm
樹形、樹高	直立性、1.3x0.8m
香り	強香



特 記

枝数が多く花付きが良い。花弁が薄く弱いため、急激に照ると弁縁が痛む事がある。生育おう盛で育てやすい。

Gr クイーン・エリザベス

10

分類	グランディフローラ ローズ
作出国、作出者	アメリカ、ラマーツ
作出年	1954年
花色	桃色
花形	丸弁カツプ咲き
花弁数、花径	35枚、12cm
樹形、樹高	直立性、2.0x1.2m
香り	甘い香り



特 記

強健性で初心者にお勧めしたい品種。地植えの場合は2mを超えるので十分な場所を要する。イギリス女王エリザベス2世の戴冠を記念して、一般名で発表された。(強い)
殿堂入り 第4回1978年南アフリカ大会で選出。

HT アリンカ

11

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	ドイツ、コルデス
作出年	1989年
花色	赤地に底に黄色
花形	丸弁から半剣弁のカツプ咲き
花弁数、花径	10cm
樹形、樹高	直立性、1.0x0.8m
香り	



特 記

花弁が厚く雨でも痛みにくい。花はハイブリッド・ティーとしては小ぶりであるが、花付きが多く、一輪もしくは房咲き。鉢栽培にも。(強い)

HT ダブル・デライト

12

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	アメリカ、スイム
作出年	1977年
花色	アイボリー色の花弁の縁に赤色
花形	剣弁高芯咲き
花弁数、花径	35~40枚、12~14cm
樹形、樹高	半横張性、1m
香り	強いフルーティ香



特 記

花の美しさと芳香に優れていることから「二重の楽しみ」にちなんで命名された。
殿堂入り 第7回1985年カナダ大会で選出。

F モナ・リザ

13

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	ドイツ、コルデス
作出年	1980年
花色	オレンジ色で外弁に桃色を帯びる
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	10cm
樹形、樹高	半横張性、1.6x1.3m
香り	強い芳香



特 記

春は良く花をつけるが、夏以降はシュートがシュラブ状に伸びて、春ほどは咲かない。夏に早めに剪定して咲かせる。耐病性もあり、伸長力が強いので、肥料は控えめに。

HT オードリー・ヘップバーン

14

バラ分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	アメリカ、スイム
作出年	1991年
花色	アプリコット色を帯びた桃色
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	30～36枚、12cm
樹形、樹高	半直立性、1.2x0.8m
香り	微香



特 記

イギリスの大女優の名前を冠したバラ。

ER グラハム・トーマス

15

分類	シュラブ/イングリッシュローズ
作出国、作出者	イギリス、オースティン
作出年	1983年
花色	ヤマブキ色
花形	カップ咲き
花弁数、花径	9cm
樹形、樹高	半横張性、3.5m
香り	強いティー香



特 記

流通名は作出者の師で園芸研究家、グラハム・トーマス。伸長力が強いので伸びる方向へ仮留めしておく。日照不足や半日陰でも生育が良く強健種。殿堂入り 第15回2009年カナダ大会で選出。

HT エリナ(エリーナ)

16

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	イギリス、ディクソン
作出年	1983年
花色	クリーム色で中心が黄色
花形	丸弁高芯咲き
花弁数、花径	12cm
樹形、樹高	直立性、1.4x1.0m
香り	微香



特 記

上品な色彩が特徴で、女性の名前に由来する。耐寒、耐暑、耐病性に強くバラ初心者にお勧め品種。(強い)殿堂入り 第14回2006年日本・大阪大会で選出。

HT イングリッド・バークマン

17

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	デンマーク、ボールセン
作出年	1984年
花色	緋赤色
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	30～35枚、13cm
樹形、樹高	半横張性、1.2x1.0m
香り	微香



特 記

弁質が良く、雨に打たれても痛みにくい。緋赤系品種のなかでは最高クラス。殿堂入り 第12回2000年アメリカ、ヒューストン大会で選出。

F ゴールドマリー84

18

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	ドイツ、コルデス
作出年	1984年
花色	濃黄色、外弁に赤み
花形	丸弁平咲き
花弁数、花径	20～25枚、9cm
樹形、樹高	直立性、1.3x0.8m
香り	中香



特 記

黄金色の花色にちなんで命名された。耐病性がある。花つきが良く春も秋もよく咲く。マリーは女性の名前と思われる。

HT ブラック・ティー

19

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	日本、京阪園芸（岡本勘次郎）
作出年	1973年
花色	濃茶色
花形	半剣弁平咲き
花弁数、花径	35枚、14cm
樹形、樹高	直立性、1.2x1.0m
香り	中程度のティ香



特 記

濃い紅茶のような花色にちなんで命名された。アンティークな色で女性に人気がある日本のバラ。温度の高い夏は朱色になるが、秋は茶が濃くなる。うどんこ病に注意。切り花に向く。

HT ジャスト・ジョーイ

20

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	イギリス、カントオブコルチェス
作出年	1972年
花色	アプリコット・アンズ色
花形	丸弁抱え咲き
花弁数、花径	30枚、14cm
樹形、樹高	半横張性、1.0x1.0m
香り	強いフルーティー香



特 記

HTの名花。作出者のロジャーの奥様のニックネーム。(強い) 殿堂入り 第10回1994年ニュージーランド大会で選出。

F アンバー・クイーン

21

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	イギリス、ハークネス
作出年	1983年
花色	オレンジ色
花形	丸弁平咲き
花弁数、花径	8cm
樹形、樹高	直立性、0.8x0.6m
香り	中香



特 記

うどんこ病に強く、育てやすい。耐寒性が強く、寒冷地ほど立派な花を咲かせる。鉢栽培にも適する。(強い)

S ラ・ローズ・ドゥ・モリナール

22

分類	シュラブ
作出国、作出者	
作出年	
花色	ピンク色
花形	ロゼット咲き
花弁数、花径	8cm
樹形、樹高	つる 1.5x1.2m
香り	強香

特 記

花名は南フランスの香水メーカーの老舗にちなむ。(強い)



HT クリストファー・コロンブス

23

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	イギリス、マグレティ
作出年	1992年
花色	朱赤色
花形	丸弁高芯咲き
花弁数、花径	10cm
樹形、樹高	直立性、1.2m
香り	微香

特 記

朱色がかった赤色の丸弁高芯咲きの花が目を引く。



F プライダル・ピンク

24

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	アメリカ、パーナー
作出年	1967年
花色	淡い桃色
花形	剣弁高芯咲き
花弁数、花径	40枚、9cm
樹形、樹高	半横張性、1.0x0.8m
香り	微香

特 記

花茎もよく伸びて、多花性で切り花用品種として多く栽培された強健種。



Gr ラブ

25

分類	グランディフローラ
作出国、作出者	アメリカ、Warriner,W.A
作出年	1980年
花色	表が赤色で、裏が白色
花形	剣弁高芯咲き
花弁数、花径	40枚、10cm
樹形、樹高	直立性、1.5x1.2m
香り	微香



特 記

多花性で1輪または房咲きになる。耐寒性があり寒冷地の栽培に適する。

HT 芳純

26

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	日本、京成バラ園芸(鈴木省三)
作出年	1981年
花色	サーモンピンク色
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	30枚、14cm
樹形、樹高	直立性、1.0x0.6m
香り	強いダマスク・クラシック香



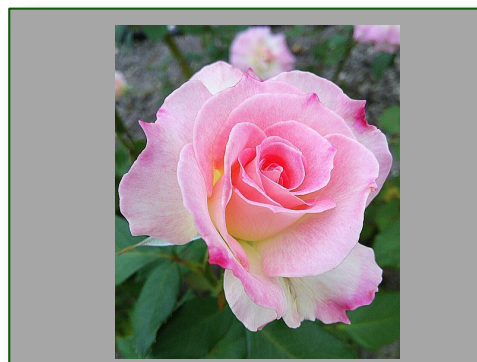
特 記

資生堂の香りシリーズ。早咲きで花つきが良く、素晴らしい香りがある。鉢栽培にも適する。

F マチルダ

27

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	フランス、メイアン
作出年	1988年
花色	淡い桃色
花形	丸弁平咲き
花弁数、花径	7cm
樹形、樹高	半横張性、1.0x0.8m
香り	微香



特 記

花は大きめの房になって開花し、花つきが良く、満開になると株が花で覆われる。耐寒性、耐暑性があり、育てやすい。

HT ピース(マダム・アントワヌ・メイアン)

28

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	フランス、メイアン
作出年	1945年(1939年)
花色	クリーム黄色にピンクの覆輪
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	40～50枚、13～16cm
樹形、樹高	横張性、1.2m
香り	微香



特 記

母に捧げた「マダム・アントワヌ・メイアン」が最初の花名。20世紀を代表する名花。殿堂入り 第一号 第3回1976年イギリス大会で選出。

HT ドゥフトボルケ(フラグラント・クラウド)

29

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	ドイツ、タンタウ
作出年	1963年
花色	朱赤色
花形	半剣弁カップ咲き
花弁数、花径	13cm
樹形、樹高	横張性、0.8x0.5m
香り	強いフルーティー香



特 記

房咲きになりやすく、花もちは良好。香りのバラの代表品種。「香る曇」を意味する。ダマスクとフルーティーとスパシーが混ざりあっていると言われる。殿堂入り 第5回1981年イスラエル大会で選出。

HT ベス・ビアス(ブェスビィアス)

30

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	イギリス、マグレティ
作出年	1923年
花色	深紅色
花形	一重咲き
花弁数、花径	10cm
樹形、樹高	直立性、1.0x0.7m
香り	微香



特 記

有名な火山の名を戴く。一重の赤バラの初期改良種で、耐寒性、耐暑性に優れる。希少性故に現在も愛されている。(強い)

HT ルイ・ドゥ・フューネ

31

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	フランス、メイアン
作出年	1987年
花色	橙色、裏弁に黄色を帯びる
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	14cm
樹形、樹高	直立性、1.3x0.8m
香り	微香



特 記

鮮やかな大輪花。仏映画「ファントマ」の喜劇役者に捧げられた。(強い)

HT ミスター・リンカーン

32

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	アメリカ、スィム
作出年	1964年
花色	濃赤色
花形	丸弁平咲き
花弁数、花径	11cm
樹形、樹高	半直立性、1.5m
香り	強香



特 記

アメリカを代表する名花。強健で、病虫害にも負けず、大樹に育つ。

F ニコル

33

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	ドイツ、コルデス
作出年	1985年
花色	白地に桃色の覆輪
花形	八重咲き
花弁数、花径	8cm
樹形、樹高	横張性、0.8x0.8m
香り	微香



特 記

美しい花色を長く保ち、花もちも良い。花枝が短くがっちりとした樹形にまとまる。鉢栽培にも適する。ストロベリー・アイスの子。

ER グラフハム・トーマス

34

分類	シュラブ/イングリッシュローズ
作出国、作出者	イギリス、オースティン
作出年	1983年
花色	ヤマブキ色
花形	カツプ咲き
花弁数、花径	9cm
樹形、樹高	半直立性、3.5m
香り	強いティー香



特 記

殿堂入り 第15回2009年カナダ大会で選出。

LCI 羽衣

35

分類	ラージ・フラワード・クライマー
作出国、作出者	日本、京成バラ園芸(鈴木省三)
作出年	1970年
花色	桃色
花形	剣弁高芯咲き
花弁数、花径	12cm
樹形、樹高	直立性、3m
香り	中香



特 記

多花性だが、株に力がないと蕾が開ききれないことがある。耐寒性、耐暑性があり、日本のほとんどの地域に適用できる。

POI イー・バン・フェン

36

分類	ポリアンサ
作出国、作出者	中国、宗榮林
作出年	1995年
花色	ローズピンク色
花形	一重
花弁数、花径	40～50枚、3cm
樹形、樹高	横張性、1.0x0.9m
香り	微香



特 記

ポリアンサ系特有の大きな房咲き。シュートの発生が良い。(強い)

Mi レンゲ

37

分類	ミニチュア
作出国、作出者	
作出年	
花色	ピンク色
花形	
花弁数、花径	
樹形、樹高	
香り	

特 記



HMSK プロスプリティ

38

分類	ハイブリッド・ムスク
作出国、作出者	イギリス、pemberton,J
作出年	1919年
花色	白色で大きな房咲き。中心に淡い桃色
花形	八重の半剣弁カッツ咲き
花弁数、花径	6cm
樹形、樹高	半横張性、2.0x1.0m
香り	ムスク香

特 記

春の花つきは見事で株全体を覆い、花もちが良く、長く咲き続ける。小枝にはとげが多いのでフェンスに利用すると防犯に効果的。(強い)



HT ピンク・オブ・プリンセス

39

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	日本、河本純子
作出年	2008年
花色	ローズピンク色
花形	カッツ咲き
花弁数、花径	50～55枚、14cm
樹形、樹高	半直立性、1.0x1.2m
香り	中香

特 記

透明感のあるローズピンク色でハットする美しさがある。



S(HT) アウグスタ・ルイーゼ

40

分類	シュラブ/ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	ドイツ、Evers,H.J
作出年	1999年
花色	アプリコット色から桃色
花形	ロゼット咲き
花弁数、花径	13cm
樹形、樹高	直立性、1.2x1.0m
香り	中香



特 記

数輪の房咲きになり、花つきが良い。つるバラのような長いシュートが出る。8月～9月に軽く剪定すると、秋にもよく咲く。

HT 快拳

41

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	日本、京成バラ園芸(武内俊介)
作出年	2011年
花色	レモン色
花形	ロゼット咲き
花弁数、花径	26～40枚、11cm
樹形、樹高	半直立性、1.5x1.8m
香り	ティーの強香



特 記

うどんこ病に弱い。ローマ国際コンクールで金賞。

CIF つるアイスバーグ(枝変わり)

42

分類	クライミング・フロリバンダ
作出国、作出者	イギリス、Cant,B.R
作出年	1968年
花色	純白色
花形	半八重の平咲き
花弁数、花径	8cm
樹形、樹高	直立性、4.0m
香り	中香



特 記

1枝に10輪ぐらいの大きな房となる。シュートは3m以上に伸びる。耐寒性、耐病性ともに強い。アイスバーグの枝変わり。(強い)

インフィニティ

43

分類	
作出国、作出者	
作出年	
花色	白色
花形	カップ咲き
花弁数、花径	
樹形、樹高	
香り	

特 記



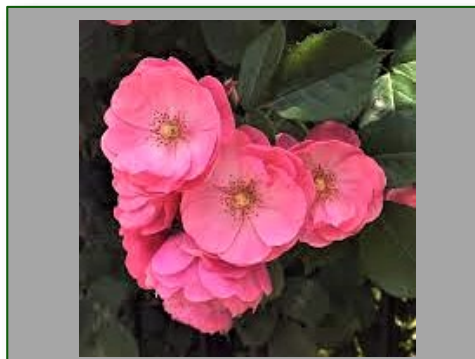
F アンジェラ

44

分類	フロリバンダ
作出国、作出者	ドイツ、コルデス
作出年	1984年
花色	ローズ色
花形	半八重カップ咲き
花弁数、花径	15～16枚、6cm
樹形、樹高	つる性、3.0m
香り	微香

特 記

ヨーロッパではFLに分類されるが、日本ではつるバラとしての利用が多い人気品種。強健種で低いフェンスやトレリスからアーチまで対応できる。夏の終わりに短く切ると、秋にブッシュ・ローズのように咲かせることもできる。(強い)



LCI 羽衣

45

分類	ラージ・フラワード・クライマー(交雑種)
作出国、作出者	日本、京成バラ園芸(鈴木省三)
作出年	1970年
花色	桃色
花形	剣弁高芯咲き
花弁数、花径	12cm
樹形、樹高	直立性、3m
香り	中香

特 記

多花性だが、株に力がないと蕾が開ききれないことがある。耐暑性、耐寒性があり、日本のほとんどの地域に適應できる。(強い)



Ch ロサ・キネンシスブッシュ(コウシンバラ)

46

分類	チャイナ
作出国、作者	中国
作出年	
花色	ローズ赤色
花形	半八重咲き
花弁数、花径	4.5cm
樹形、樹高	半直立性、1.0～2.0m
香り	微香



特 記

ロサ・キネンシスは数多くの変種がある。一般的にはローズ赤の半八重咲きの花を指していることが多い。つる性タイプと四季咲きタイプが有り、つる性のものも返り咲き性がある。

S アミ・ロマンティカ

47

分類	シュラブ
作出国、作者	フェンス、メイアン
作出年	
花色	ピンク色
花形	カズプ咲き
花弁数、花径	8cm
樹形、樹高	つる性、2.0x2.0m
香り	微香



特 記

花首が短くアーチに最適。

LCI つるパレード

48

分類	ラージ・フワード・クライマー
作出国、作者	アメリカ、Boerner,E.S
作出年	1953年
花色	ローズ色
花形	丸弁のカズプ咲き
花弁数、花径	12cm
樹形、樹高	つる性、3.5m
香り	微香



特 記

病に強く、樹勢も強い強健なつるバラ。枝先に3～5輪の房咲きの花が春から晩秋まで咲き続ける。HTをそのまま大きくしたような枝ぶりで、枝は太くてとげが多く、生育がおう盛で長く伸長する。大きなパーゴラも十分カバーでき、株を大きくすると四季咲き性がいっそう強くなる。(強い)

49

分類	シュラブ/イングリッシュローズ
作出国、作出者	イギリス、オースティン
作出年	2008年
花色	ピンク色
花形	
花弁数、花径	
樹形、樹高	直立性
香り	

特 記



HT コルデス・パーフェクタ

50

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	ドイツ、コルデス
作出年	1957年
花色	アイボリー色に桃色の覆輪
花形	剣弁高芯咲き
花弁数、花径	60枚、15cm
樹形、樹高	直立性、1.2x1.0m
香り	強香

特 記

コルデス社のかつての自信作で、交配親にも多く用いられる優美な色調に加え花形、花つきが良い。



HT エスメラルダ

51

分類	ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	ドイツ、コルデス
作出年	1981年
花色	ローズ色
花形	剣弁高芯咲き
花弁数、花径	12cm
樹形、樹高	横張性、1.6x1.0m
香り	強香

特 記

HTの中でも最も遅咲き。葉に霜に当たると一気に落葉する。べと病に弱い。



F ピノキオ

52

分類	フロリバンダ
作出国、作者	ドイツ、コルデス
作出年	1940年
花色	サーモンピンク色
花形	丸弁平咲き
花弁数、花径	8cm
樹形、樹高	半横張性、0.8x0.6m
香り	中香

特 記

大きな房となり、花つきがとても良く次から次へと咲く。かつてはFLの代表品種であった。



CIPOL ファリス・バート

53

分類	クライミング・ポリアンサ
作出国、作者	イギリス、バート
作出年	1923年
花色	黄色の花弁の縁がサーモンピンク色
花形	平咲き
花弁数、花径	4cm
樹形、樹高	つる性、3.0m
香り	微香

特 記

独特の花色で人気の高いつるバラ。蕾が開いてからの花色は変化に富む。花もち15日に及ぶことがある。枝垂れて優雅な雰囲気になる。(強い)



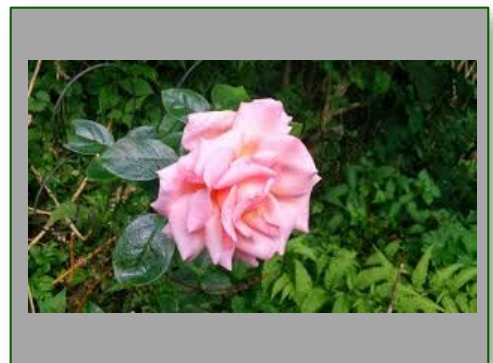
LCI コンパッション

54

分類	ラージ・フラワード・クライマー
作出国、作者	イギリス、ハーネス
作出年	1972年
花色	サーモンピンク色
花形	剣弁高芯咲き
花弁数、花径	10cm
樹形、樹高	つる性、2.5m
香り	中香

特 記

大輪種、中心部に少し黄色がかかる。耐暑性、耐寒性、耐病性とも申し分ない。枝が太く堅いので、誘引しにくい。(強い)



CIHT つるピース

55

分類	クライミング・ハイブリッド・ティー
作出国、作出者	アメリカ、Brady,L.A
作出年	1949年
花色	クリームイエローに桃色の覆輪
花形	半剣弁高芯咲き
花弁数、花径	15cm
樹形、樹高	つる性、4m
香り	微香



特 記

「ピースの枝変わり」黒点病に注意。よく育つ。

LCI ピエール・ドウ・ロンサール

56

分類	ラージ・フラワード・クライマー
作出国、作出者	フランス、メイアン
作出年	1988年
花色	白地に桃色の覆輪
花形	大輪カツプ咲き
花弁数、花径	9.5cm
樹形、樹高	つる・4m
香り	微香



特 記

クラシックな花形で人気が高いバラ。枝が硬いため一度に目的の位置まで曲げない。水平近くに。花つきが良い。

参考文献: NHK趣味の園芸「バラ大百科」、講談社「バラ図鑑」